(別紙3)

訪問対応能力の事前評価(例)

1 施設基本情報

施設名称　: 　訪問看護ステーション○○○

施設住所　:　高松市

職員数　　: 管理者1名(看護師)・常勤看護師　名・非常勤看護師　名

　　　　　　　理学療法士　名・作業療法士　名・介護福祉士　名

　　　　　　　事務　名(その他あれば記入していく)

2 通常の業務を行う上で必要な職員の数

1. 訪問看護担当　　　常勤看護師　名　・　非常勤看護師　名
2. 訪問リハビリ担当
3. 訪問介護担当
4. 管理・事務担当　　管理者1名・副所長　名・事務　名

3 被害想定 :　欠勤25%の場合　(現員数×0.75=出勤可能人員)

　　aステーション全体における平均月別訪問件数　(延べ〇月/件)

　　 その事業所における訪問看護件数

 b常勤看護師1人あたりの平均月別訪問件数　　(延べ〇月/件)

　　c非常勤看護師1人あたりの平均月別訪問件数　(延べ〇月/件)

* 稼働職員想定　常勤看護師　名×0.75=　　人、非常勤看護師　名×0.75=　　人

　　　リハビリスタッフ・介護職・事務　　　名

　　　管理者　　　　　　　　　　　　　　1名

* (b件数×常勤看護師　人)＋(c件数×非常勤看護師　人)＝d(対応可能件数　延べ○○月/件)

※被害想定時の対応能力は、d(対応可能件数　延べ○○月/件)

※(a―d)が、新型コロナウイルス等の被害によって対応できなくなる訪問件数と想定できる。

※ここでは、延べ件数でのみ算出しているが、必要時は実人数も産出する。

※訪問事業のほかに、被害が想定されても実施する必要のある業務を有する場合は、別途、算出

　する。